

## 「新アミノ酸分析研究会」第8回学術講演会

会場：大田区産業プラザ PiO (<https://www.pio-ota.net/>)  
〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20, TEL : 03-3733-6600  
(京浜急行「京急蒲田」駅より徒歩約3分、JR 京浜東北線、  
東急池上・多摩川線「蒲田」駅より徒歩約13分)

**依頼講演 I** 11:40～12:20 (座長：角田 誠)

L-01 自然界に存在する金属含有アミノ酸

阿南弥寿美 (昭和薬科大学衛生化学研究室)

**依頼講演 II** 14:30～15:10 (座長：堂前 直)

L-02 ポストカラム ニンヒドリン法

イオン交換クロマトグラフィーの歴史

伊藤正人 (株式会社日立ハイテクサイエンス)

**依頼講演 III** 15:15～15:55 (座長：轟木堅一郎)

L-03 D-アミノ酸に着目した医学の新展開

笹部潤平 (慶應義塾大学医学部)

**依頼講演 IV** 17:20～18:00 (座長：川原正博)

L-04 医薬品成分や生体内物質の分離分析

中込和哉

(一般社団法人 日本薬業研修センター、前帝京大学薬学部)

# プログラム

12月17日（月）

10:00～	受付開始	
10:30～10:35	開会挨拶	
10:35～11:30	ポスター賞応募演題 ショートプレゼンテーション	
11:40～12:20	依頼講演 I	
12:20～13:20	昼食休憩・幹事会	
13:20～13:50	一般ポスター発表 I	（奇数番号）
13:50～14:20	一般ポスター発表 II	（偶数番号）
14:30～15:10	依頼講演 II	
15:15～15:55	依頼講演 III	
16:10～17:10	一般講演 I	
17:20～18:00	依頼講演 IV	
18:00～18:10	総会	
18:20～20:00	懇親会	
		（4Fレストランコルネット 大田区産業プラザ店）

## 「新アミノ酸分析研究会」第8回学術講演会プログラム

講演時間：       ポスター賞応募演題ショートプレゼンテーション 3分（討論なし）  
                  依頼講演 40分（講演 35分＋討論 5分）  
                  一般講演 15分（講演 12分＋討論 3分）  
                  ポスター発表 60分（コアタイム 30分）

会場：   大田区産業プラザ PiO (<https://www.pio-ota.net/>)  
          〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20, TEL : 03-3733-6600)

### 開会挨拶

10:30～10:35   （会長：川原正博）

### ポスター賞応募演題ショートプレゼンテーション

10:35～11:30   （司会：田中健一郎）  
P-01～P-21     各演題あたり 3分間  
                  （演題は次々ページ以降に記載，応募演題には\*印）

（休憩 11:30～11:40）

### 依頼講演 I           11:40～12:20   （座長：角田 誠）

L-01   自然界に存在する金属含有アミノ酸  
        阿南弥寿美（昭和薬科大学衛生化学研究室）

### 昼食休憩・幹事会           12:20～13:20

### 一般ポスター発表 I       13:20～13:50（30分）

P-01～P-21     奇数番号コアタイム（演題は次ページ以降に記載）

### 一般ポスター発表 II      13:50～14:20（30分）

P-01～P-21     偶数番号コアタイム（演題は次ページ以降に記載）

（休憩 14:20～14:30）

### 依頼講演 II           14:30～15:10   （座長：堂前 直）

L-02   ポストカラム ニンヒドリン法イオン交換クロマトグラフィーの歴史  
        伊藤正人（株式会社日立ハイテクサイエンス）

### 依頼講演 III          15:15～15:55   （座長：轟木堅一郎）

L-03   D-アミノ酸に着目した医学の新展開  
        笹部潤平（慶應義塾大学医学部）

（休憩 15:55～16:10）

**一般講演 I**      16:10～17:10      (座長：大江知行、合田竜弥)

- O-01 乳がん細胞のユビキチン化に関与する E2 活性の検出  
○宮本和英、中谷有沙、齋藤一樹 (姫路獨協大学薬学部生物分析化学)
- O-02 LC チップにおける試料自動注入システムの開発  
○黒木啓志<sup>1</sup>、児山浩崇<sup>2</sup>、中谷友佑<sup>2</sup>、船津高志<sup>1</sup>、堀池重吉<sup>2</sup>、角田誠<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>東京大学大学院薬学系研究科、<sup>2</sup>島津製作所基盤研)
- O-03 ポリジメチルシロキサンを用いたオンチップ液体クロマトグラフィーの開発  
○原田一朗<sup>1</sup>、尹棟鉉<sup>2</sup>、関口哲志<sup>2</sup>、船津高志<sup>1</sup>、庄子習一<sup>2</sup>、角田誠<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>東京大学大学院 薬学系研究科、<sup>2</sup>早稲田大学ナノ理工学専攻)
- O-04 キャピラリー電気泳動による分子間相互作用および分子集合体界面における物質透過の速度解析  
○宮部 寛志 (立教大学理学部)

(休憩 17:10～17:20)

**依頼講演IV**      17:20～18:00      (座長：川原正博)

- L-04 医薬品成分や生体内物質の分離分析  
中込和哉 (一般社団法人 日本薬業研修センター、前帝京大学薬学部)

**総会**      18:00～18:10

**懇親会**      18:20～20:00 (4F レストランコルネット 大田区産業プラザ店)

## 一般ポスター発表演題 (P-01~P-21)

奇数番号コアタイム 13:50~14:20 (30分)  
偶数番号コアタイム 14:20~14:50 (30分)

- P-01\*** トリプトファン酸化酵素を用いたトリプトファン分析  
○山口浩輝<sup>1</sup>、巽萌美<sup>1</sup>、高橋一敏<sup>1</sup>、田上宇乃<sup>1</sup>、杉木正之<sup>1</sup>、柏木立己<sup>1</sup>、  
亀谷将史<sup>2,3,4,5</sup>、岡崎誠司<sup>2,3</sup>、水越利巳<sup>1</sup>、宮野博<sup>1</sup>、浅野泰<sup>2,3</sup>  
(<sup>1</sup>味の素株式会社、<sup>2</sup>富山県立大・生工研セ、<sup>3</sup>JST, ERATO、<sup>4</sup>東大・応生工、  
<sup>5</sup>東大・微生物連携機構)
- P-02\*** オンチップ分離-誘導体化-検出を可能にするマイクロ化学分析チップの開発  
○磯川宗生<sup>1,2</sup>、中西完貴<sup>3</sup>、金森貴宏<sup>1</sup>、尹棟鉉<sup>3</sup>、中山聡<sup>2</sup>、関口哲志<sup>3</sup>、  
船津高志<sup>3</sup>、庄子習一<sup>3</sup>、角田誠<sup>1</sup> (1 東大院薬、2 味の素株式会社、3 早大理工)
- P-03\*** GC-MSを用いたメタボローム分析のための固相誘導体化法の検討  
○森一将<sup>1</sup>、青木元秀<sup>1</sup>、内田達也<sup>1</sup>、熊田英峰<sup>1</sup>、梅村知也<sup>1</sup>  
(1 東京薬科大学大学院 生命分析化学研究室)
- P-04\*** 各種背景因子が犬血漿中アミノ酸濃度に与える影響  
○東和生、山下真路、大崎智弘、柄武志、今川智敬、村端悠介、岡本芳晴、  
伊藤典彦 (鳥取大学農学部共同獣医学科臨床獣医学講座)
- P-05\*** ヘモグロビンのN末端修飾オミクス法の開発  
○臼澤豪<sup>1</sup>、李宣和<sup>1,2</sup>、大江知行<sup>1,2</sup>  
(1 東北大学薬学部、2 東北大学大学院薬学研究科)
- P-06** アミノ酸分析および蛍光分析によるワイン品質評価法の検討  
○成松郁子、岩谷有香、堀込純、源法雅、伊藤正人  
(㈱日立ハイテクサイエンス)
- P-07\*** 金属-金属相互作用による神経細胞死に対するカルノシンの有効性の解析  
○久保田真帆、田中健一郎、下田実可子、葛西 美里、清水 綾音、川原 正博  
(武蔵野大学薬学部)
- P-08\*** カドミウム依存の肺胞上皮細胞傷害に対するポラプレジンク(カルノシン-亜鉛  
錯体)の有効性解析  
○中野由加里、木村 和真、下田実可子、田中健一郎、川原 正博  
(武蔵野大学薬学部)
- P-09** 異性化修復酵素 PIMT を利用したタンパク質内のアミノ酸構造変化の解析  
森本正大<sup>1</sup>、鶴田大将<sup>1</sup>、田中温季<sup>1</sup>、○定金豊<sup>1</sup>  
(1 鈴鹿医療科学大学薬学部・薬学研究科)
- P-10\*** 誘導体化 LC・MS/MS を用いたチオール含有アミノ酸の光学異性・酸化状態分別析  
法の開発  
○東徹、高山卓大、水野初、豊岡利正、轟木堅一郎 (静岡県大薬)
- P-11** アミン修飾粒子を用いた尿中 cell-freeDNA の回収法の開発  
飯塚卓也、野崎恭平、村山周平、唐沢浩二、○加藤大 (昭和大学薬学部)

- P-12\* 抗イディオタイプ DNA アプタマーを用いた抗体医薬 Pertuzumab および Rituximab に対する多検体血中薬物濃度同時分析法の開発  
○山田朋宏<sup>1</sup>、斎藤太郎<sup>2</sup>、清水裕<sup>2</sup>、水野初<sup>1</sup>、塚越かおり<sup>2</sup>、豊岡利正<sup>1</sup>、池袋一典<sup>2</sup>、轟木堅一郎<sup>1</sup> (1 静岡県大院薬、2 東京農工大院工)
- P-13\* 変性タンパク質中における Asp 残基異性化部位の高感度検出を指向したキラルプロテオミクス法の開発と応用  
○進藤卓弥<sup>1</sup>、水野初<sup>1</sup>、高山卓大<sup>1</sup>、伊藤圭祐<sup>2</sup>、坂根巖<sup>3</sup>、豊岡利正<sup>1</sup>、轟木堅一郎<sup>1</sup> (1 静岡県大薬、2 静岡県大食品栄養、3 伊藤園中央研究所)
- P-14\* 低線量放射被ばくによる血清中代謝変動解析と循環器疾患関連分子探索  
○山本健太<sup>1</sup>、鎌田淳史<sup>1</sup>、水野初<sup>1</sup>、津山尚宏<sup>2</sup>、村上秀子<sup>3</sup>、長町安希子<sup>4</sup>、稲葉俊哉<sup>4</sup>、豊岡利正<sup>1</sup>、高橋規郎<sup>3</sup>、轟木堅一郎<sup>1</sup> (1 静岡県立大学薬学部、2 福島県立医科大学、3 放射線影響研究所、4 広島大学原爆放射線医科学研究所)
- P-15\* GC-MS による DL アミノ酸一斉分析のためのジアステレオマー誘導体化法の検討  
○小林愛華<sup>1</sup>、青木元秀<sup>1</sup>、内田達也<sup>1</sup>、熊田英峰<sup>1</sup>、梅村知也<sup>1</sup>  
(1 東京薬科大学大学院生命分析化学研究室)
- P-16 環状ペプチドのノンポーラスシリカ逆相 HPLC カラムを用いた物性評価  
○加藤くみ子、南條邦江、伊豆津健一 (国立医薬品食品衛生研究所薬品部)
- P-17\* Enzyme Linked Aptamer Assay による抗体医薬 bevacizumab の多検体分析法の有用性評価と高感度化に関する検討  
○ヒル義亜<sup>1</sup>、山田朋宏<sup>1</sup>、清水裕<sup>2</sup>、斎藤太郎<sup>2</sup>、塚越かおり<sup>2</sup>、水野初<sup>1</sup>、豊岡利正<sup>1</sup>、池袋一典<sup>2</sup>、轟木堅一郎<sup>1</sup>  
(1 静岡県立大学薬学部、2 東京農工大学工学部)
- P-18\* 光学活性 N-アシルフェニルグリシンの化学的安定性検討  
○大橋史奈、橋床泰之、橋本誠 (北海道大学大学院農学研究院)
- P-19 光アフィニティーラベル用芳香族アミノ酸の合成  
Wang Lei、村井勇太、○橋本誠 (北海道大学大学院農学研究院)
- P-20 L-DOPA の新規分解経路における中間体の探索  
○安田誠、関晴名、栗原みなみ、永村尚吾、福内友子、山岡法子、馬渡健一、金子希代子、中込和哉、奥直人 (帝京大学薬学部)
- P-21\* 新規軸不斉型キラル誘導体化試薬 (BiAC-tag) を用いる D,L-アミノ酸一斉分析法の開発  
原田真志、○唐川幸聖、新保和高、山田尚之、中山聡  
(味の素株式会社 イノベーション研究所)